



## 平成 17 年 1 月期 第 3 四半期業績の概況（非連結）

平成 16 年 12 月 10 日

上場会社名 モロゾフ株式会社

(コード番号：2217 東証・大証第 1 部)

(URL <http://www.morozoff.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 川喜多 佑一

責任者役職・氏名 代表取締役副社長 松村 有芳

TEL：(078) 822 - 5000

### 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

### 2. 平成 17 年 1 月期第 3 四半期業績の概況（平成 16 年 2 月 1 日～平成 16 年 10 月 31 日）

#### (1) 売上高

(注)百万円未満切捨

	売上高	増減率
	百万円	%
17 年 1 月期第 3 四半期	15,615	4.8
16 年 1 月期第 3 四半期	16,394	-
(参考)16 年 1 月期	24,148	

(注) 1. 四半期業績の開示は当第 1 四半期から実施しております。なお、平成 16 年 1 月期第 3 四半期の数値は公表しておりませんが、参考として記載しております。

2. パーセント表示は、前年同期比増減率を示しております。

#### [ 売上高に関する補足説明 ]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の増加など、総じて景気回復の基調にあるものの、原油価格の高騰、雇用や年金の先行きに対する不安などにより個人消費の本格的な回復には至りませんでした。

このような状況のもとで、当社は主力商品のさらなる強化と新たなお客様ニーズに対応した新業態の積極的な展開により着実な売上獲得に努めてまいりました。

干菓子につきましてはバレンタインデーとホワイトデー商戦ならびに中元商戦ともほぼ前期並みの売上高を確保しましたが、テーマパークの売上不振に加え、猛暑と台風の影響もあり前期を下回る結果となりました。洋生菓子につきましては、カスタードプリンの全面見直し、半生菓子ブロードランドのリニューアル等による効果はあるものの、低調に推移いたしました。

全体としましては、不採算店舗・事業からの撤退による売上減少をカバーしきれず、当第 3 四半期の売上高は 15,615 百万円と、前期比 4.8%減少となりました。

#### (2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象は発生しておりません。

### 3. 平成 17 年 1 月期の業績予想（平成 16 年 2 月 1 日～平成 17 年 1 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり年間配当金	
				期 末	期 末
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	23,500	100	0	4.00	4.00

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 0 円 00 銭

#### [ 業績予想に関する定性的情報等 ]

通期業績の予想につきましては、今夏の記録的な猛暑による消費の息切れと台風の影響などを考慮し、売上高のみ 23,500 百万円に下方修正いたします。今後、人件費を中心とする一層のコスト管理を徹底し利益確保に努めることにより、その他の予想数値については修正いたしません。

(注) 業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。

以 上